Creative Enzymes®

N-スシニルオルニチンカルバモイルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2013

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	この酵素はN-スキシニル-L-オルニチンに特異的であり、L-オルニチン（EC 2.1.3.3、オルニチンカルバモイルトランスフェラーゼを参照）やN-アセチル-L-オルニチン（EC 2.1.3.9、N-アセチルオルニチンカルバモイルトランスフェラーゼを参照）を基質として使用することはできません。しかし、単一のアミノ酸置換（Pro90 → Glu90）によって、この酵素はN-アセチル-L-オルニチンを基質として使用する酵素に切り替わるのに十分です。この酵素は、必須嫌気性菌Bacteroides fragilisにおける新規アルギニン生合成に不可欠であり、この生物がアルギニンを合成するための代替□路を使用していることを示唆しています。
別名	スクシニルオルニチン転カルバミル化酵素; N-スクシニル-L-オルニチン転カルバミル化酵素; SOTCase

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.1.3.11
反□	カルバモイルリン酸 + N2-スクシニル-L-オルニチン = リン酸 + N-スクシニル-L-シトルリン
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。